

|   |  |    |
|---|--|----|
| 1 | 画像を格納するフォルダーを作成し画像を取り込みましょう。 .....     | 1  |
|   | (ア) 「エクスプローラー」を起動します。 .....            | 1  |
|   | (イ) 「新規フォルダー」を作成します。 .....             | 1  |
|   | (ウ) デジカメから画像を取り込むには .....              | 1  |
|   | (エ) カードを挿入し「エクスプローラー」を起動します。 .....     | 2  |
|   | (オ) 画像を1. で作成したフォルダーにコピーしましょう。 .....   | 3  |
| 2 | ワードを起動しましょう。 .....                     | 4  |
|   | (ア) 「新規作成」を選択します。 .....                | 4  |
|   | (イ) 既存の文書を開くには.....                    | 4  |
|   | (ウ) ワードの設定を変更します。 .....                | 4  |
|   | (エ) 用紙を「A4横」、余白を「やや狭い」に設定しましょう。 .....  | 5  |
| 3 | 画像を挿入して不要部分を切り取りましょう。 .....            | 6  |
|   | (ア) 画像を挿入します。 .....                    | 6  |
|   | (イ) 画像をトリミングします。 .....                 | 6  |
|   | (ウ) その他の方法.....                        | 8  |
|   | (エ) 画像に立体的な枠を付けます。 .....               | 9  |
| 4 | 画像にスタイルやアート効果を設定しましょう。 .....           | 10 |
|   | (ア) 画像にスタイルを設定します。 .....               | 10 |
|   | (イ) 画像にアート効果を設定します。 .....              | 10 |
| 5 | ワードアートを使って飾り文字で画像にタイトル等を入れましょう。 .....  | 11 |
|   | (ア) ワードアートを挿入します。 .....                | 11 |
|   | (イ) ワードアートの文字を変形します。 .....             | 12 |
| 6 | A4用紙に複数枚の写真を貼り付けアルバムを作りましょう。 .....     | 13 |
|   | (ア) 画像を複数枚挿入します。 .....                 | 13 |
|   | (イ) 画像を縦・横整列させます。 .....                | 14 |
| 7 | その他の機能.....                            | 15 |
|   | (ア) 「ページ罫線」機能を使ってカラフルな外枠を付けましょう。 ..... | 15 |
|   | (イ) 画像を少し回転させましょう。 .....               | 15 |
|   | (ウ) 印刷する際の注意点.....                     | 15 |
| 8 | 名前を付けて保存しましょう。 .....                   | 16 |

# 1 画像を格納するフォルダーを作成し画像を取り込みましょう。

## (ア)「エクスプローラー」を起動します。

タスクバー上の「エクスプローラー」をクリックするか、「スタート」ボタンを右クリックし「エクスプローラー」を選択します。



図 エラー! 指定したスタイル

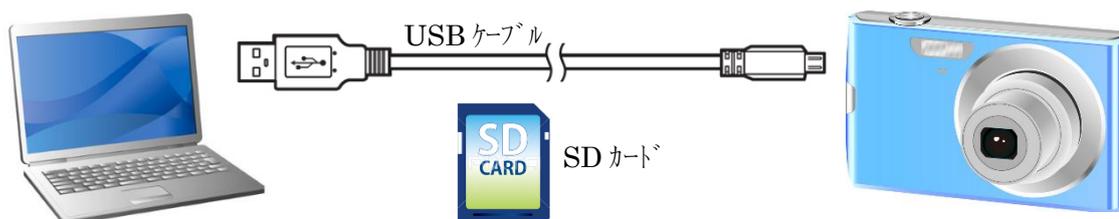
## (イ)「新規フォルダー」を作成します。

- ① 「ホーム」タブを選択します。
- ② 「ピクチャー」フォルダーをクリックします。
- ③ 「新規」グループ内の「新規フォルダー」アイコンをクリックします。
- ④ 「新しいフォルダー」という名のフォルダーが作成されるので任意の名前を入力します。



名前を付ける場合後々検索する事を考慮し「日付+名称」とすると良いでしょう。今回は「H28年3月パソコン研修」と入力してください。

## (ウ)デジカメから画像を取り込むには



PCに画像を取り込むには

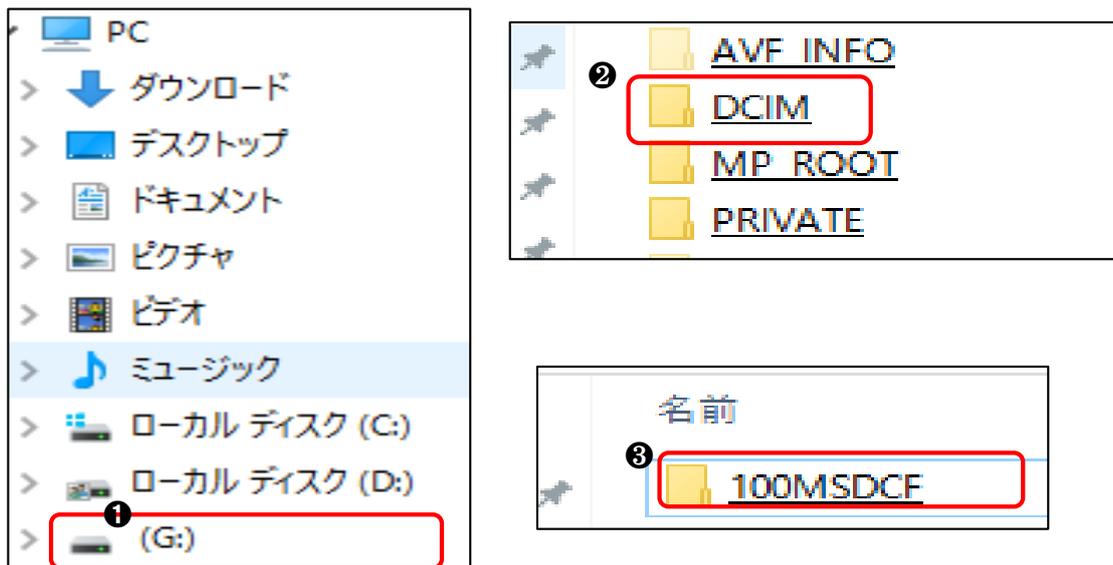
- ① USBケーブルで接続する。(専用ソフトが必要となることが多い)
- ② SDカードをカメラから取り出しPCに挿入する。

の方法があります。

この講習では②のSDカードからの取り込む方法を説明します。カードをカメラから取り出しPCに挿入してください。

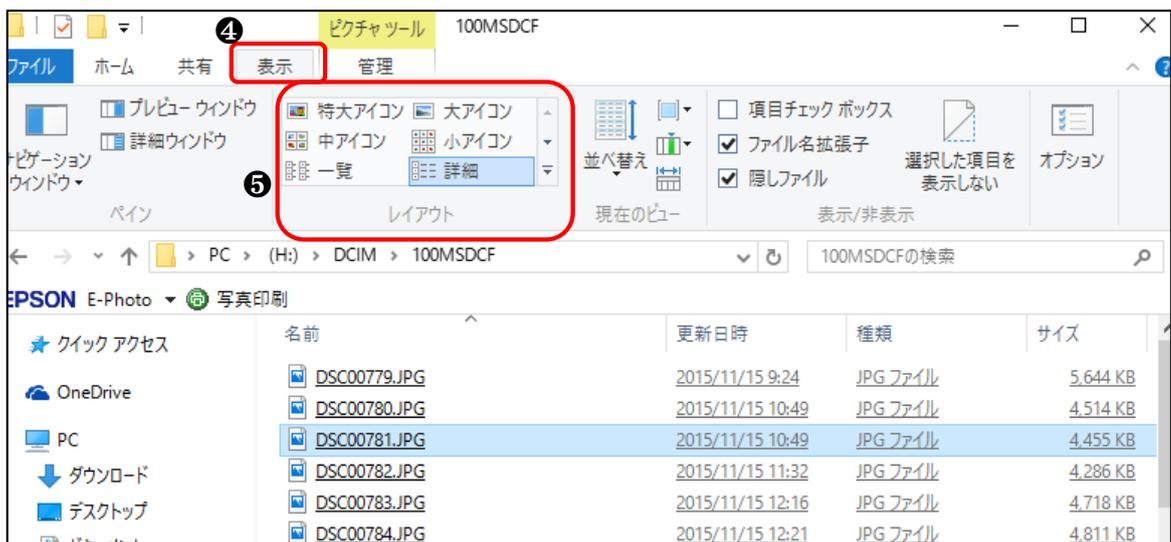
(エ)カードを挿入し「エクスプローラー」を起動します。

① 「ウインドウズ」キーを押しながら「E」キーを押してください。



パソコンによって表示内容は異なります。ご自分のPCでの出方を確認してください。

- ① SDカードのドライブをクリックします。(ドライブはその時の状況により変わります)
  - ② 「DCIM」をクリックします。
  - ③ 「DCIM」フォルダー内のフォルダーをクリックします。
- クリックすると以下の様な画面が表示されます。



- ④ 「表示」タブをクリックします。
- ⑤ 「レイアウト」グループから表示方法を選択します。

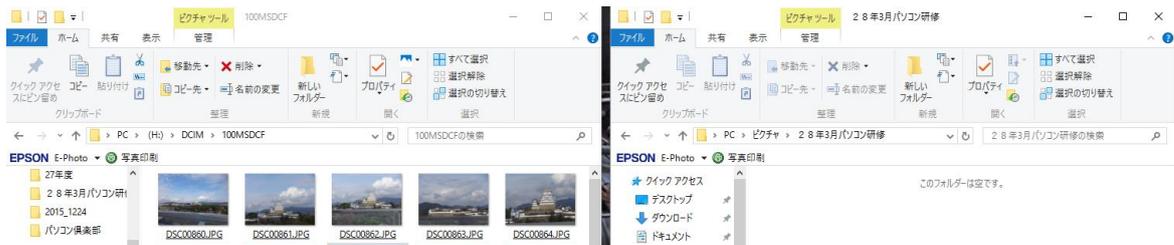


中アイコン、大アイコン、特大アイコンの順に表示しています。

(オ)画像を1. で作成したフォルダーにコピーしましょう。

以下の作業を行う前にもう一つ「エクスプローラー」画面を開いておきましょう。

そして2つのエクスプローラー画面を並べて表示して起きましょう。



① コピーしたい画像を選択します。

複数枚の画像を一度に選択するには

A) 選択する最初の画像名上にマウスを置き、Shift (シフト) キーを押しながら最後の画像名上にマウスを置くとその範囲が反転します (選択できました)。

B) 飛び飛びで複数枚選択するには Ctrl(コントロール)キーを押しながら画像名上にマウスを置きます。

C) 1枚だけの場合はその画像名上にマウスを置きます。

全ての画像を選択する場合は①の方法か以下の方法で行ってください。



「ホーム」タブ内の「すべて選択」をクリックします。

選択が終わると、ドラッグしたまま新規に作成したフォルダー上に移動し、マウスから手を放します。



簡単にコピーできました。

SD カード上にも写真が残っていますので、デジカメ側で写真の削除を行ってください。

## 2 ワードを起動しましょう。

ワードを起動してください。

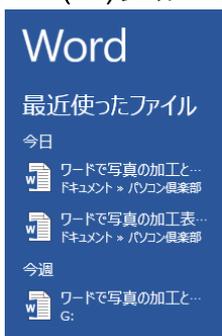
(ア)「新規作成」を選択します。



WORD2013 以降を使用の方は

「白紙の文書」をクリックしてください。

(イ)既存の文書を開くには



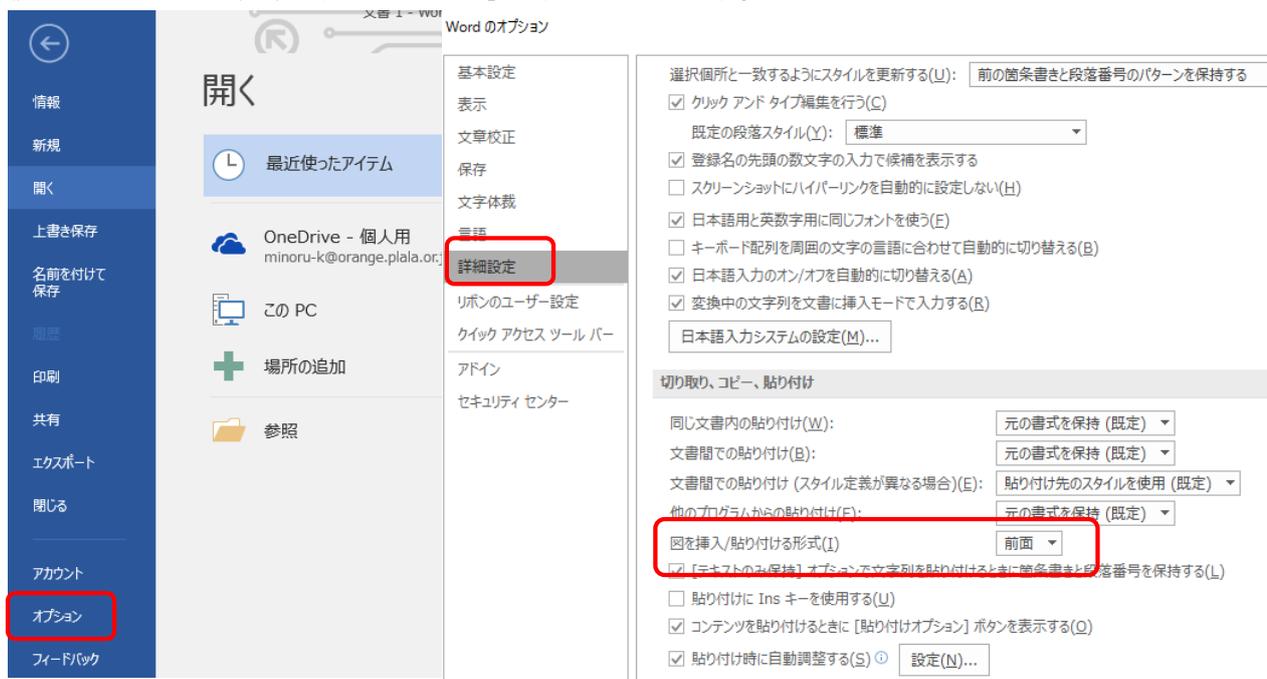
色々な方法がありますが、最初に「最近使ったファイル」一覧内に存在しないか確認してみてください。見つかった場合はそこをクリックすると文書が開きます。

存在しない場合は

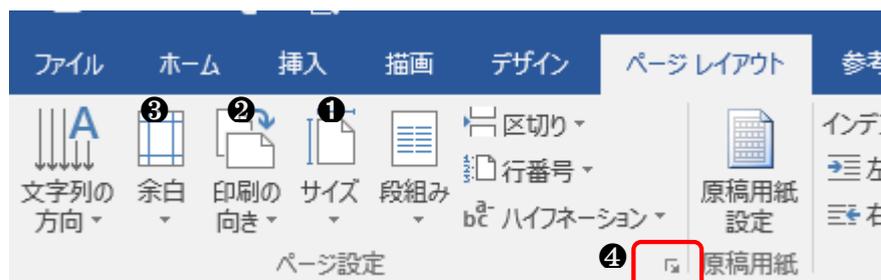
- 1) 「他の文書を開く」をクリックします。
- 2) 「コンピューター」「ドキュメント」とクリックします。
- 3) 「ファイルを日悪」画面から該当する文書をダブルクリックすることで文書を開くことができます。

(ウ)ワードの設定を変更します。

画像等を挿入した際、ワードの標準設定は「行内」になっています。このままでは画像等が自由な位置に移動できないため、標準設定を「前面」に変更しましょう。



(エ)用紙を「A 4 横」、余白を「やや狭い」に設定しましょう。

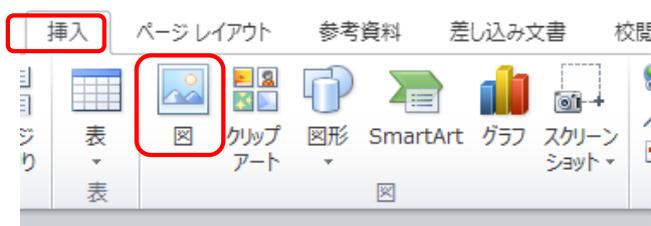


- ① 「サイズ」から用紙の種類を選択します。ここでは「A 4」を選択します。
- ② 「印刷の向き」から「縦」「横」を選択します。ここでは「横」を選択します。
- ③ 「余白」から余白を設定します。ここでは「やや狭い」を選択します。
- ④ 必要なら「ページレイアウト」タブ内の「ページ設定」グループ右端の  をクリックし「文字数、行数を変更します。

### 3 画像を挿入して不要部分を切り取りましょう。

#### (ア)画像を挿入します。

「挿入」タブ内の「図」グループから「図」(WORD2007,2010)または「画像」(WORD2013,2016)をクリックします。

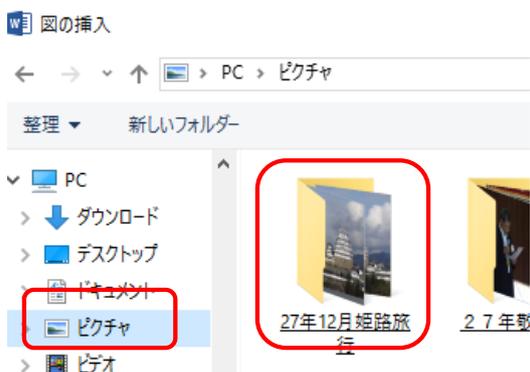


(WORD2007,2010)

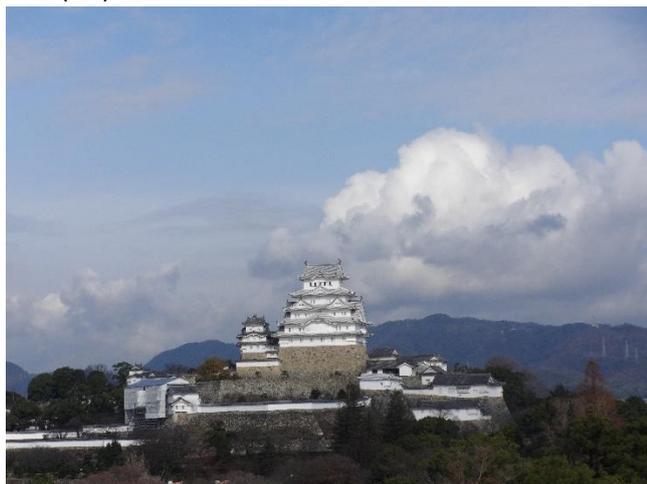


(WORD2013,2016)

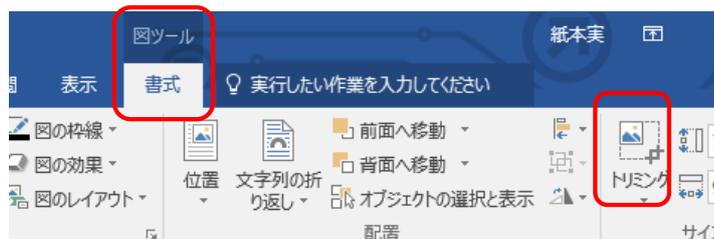
「27年 12月 姫路旅行」フォルダーから1枚の画像を選択します。



#### (イ)画像をトリミングします。

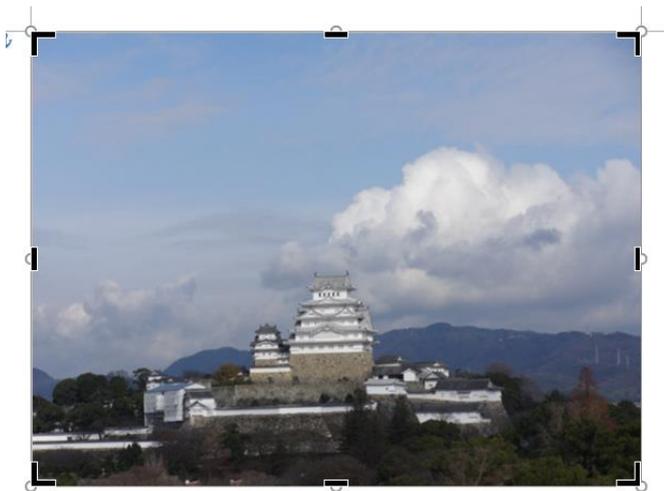


「トリミング」機能を使って右下の様に不要な部分をカットしましょう。



画像を選択します。

すると「図ツール」タブが表示されるので「書式」タブ内の「サイズ」グループから「トリミング」をクリックします。



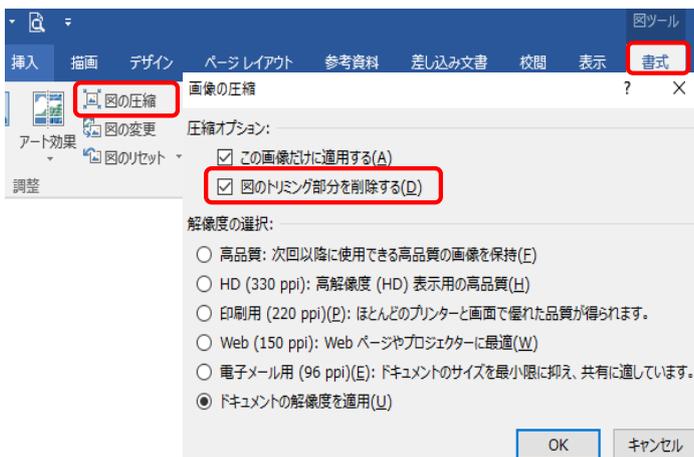
画像四隅に「」等のマークが表示されます。  
「」等を移動して画像を切り取ります。



「トリミング」には色々な形に合わせて切り取ることもできます。



「トリミング」の「▼」ボタンをクリックして  
「図形に合わせてトリミング」を選択し、図形の  
一覧から雲形を選択します。  
画像が雲形に切り抜かれました。



画像のトリミングが完了も切り取った部分も  
まだ残っています。だからトリミング範囲は  
何回でも変更することができます。このまま  
では記憶容量が大きくなるので不要部分を削  
除しましょう。

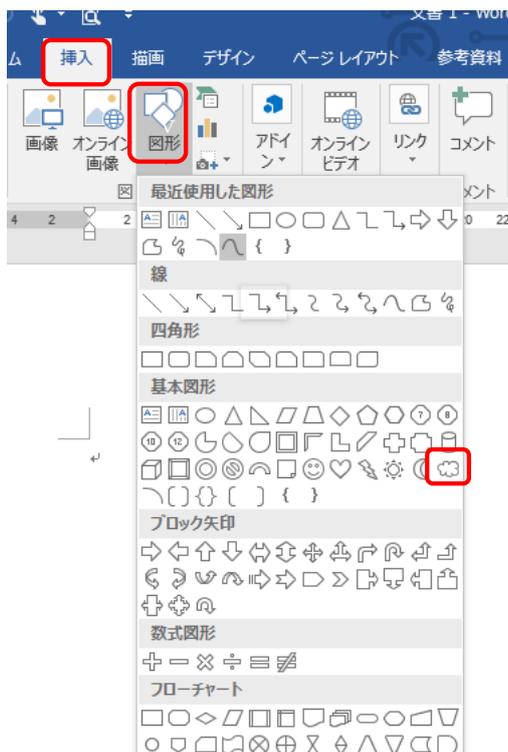
「図の圧縮」→「図のトリミング部分を削除  
する」を選択します。

この作業を行うとトリミング範囲の変更は  
できません。

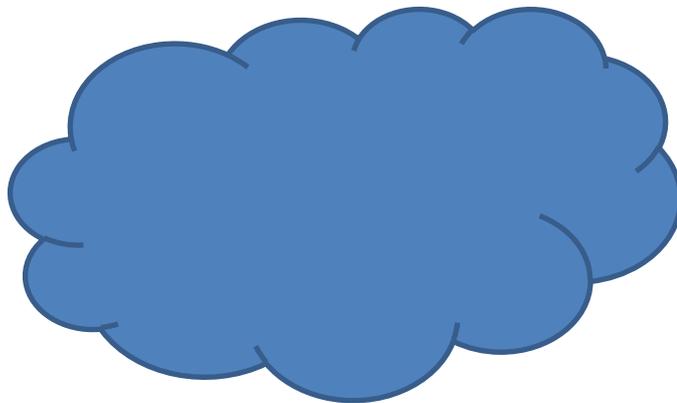
## (ウ)その他の方法

Word2007 をお使いの方はこの方法で行ってください。Word2010、2013、2016 をお使いの方はこの方法でもできます。

### ① 図形を挿入します。



「挿入」タブ内の「図」グループの「図形」をクリックし、図形一覧から任意の図形を選び、ドラッグしたまま適当な位置に適当な大きさに配置します。  
ここでは「雲」を選びましょう。



配置した雲を選択後「描画」ツール→「書式」タブから「図形の塗りつぶし」の「▼」ボタンをクリックし、一覧から「図」を選択します。

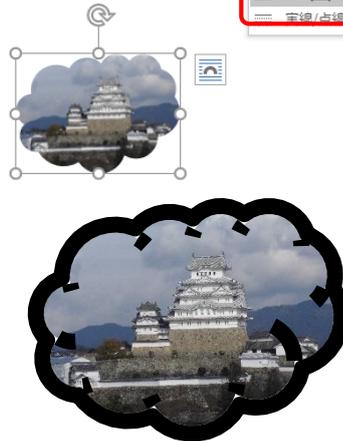
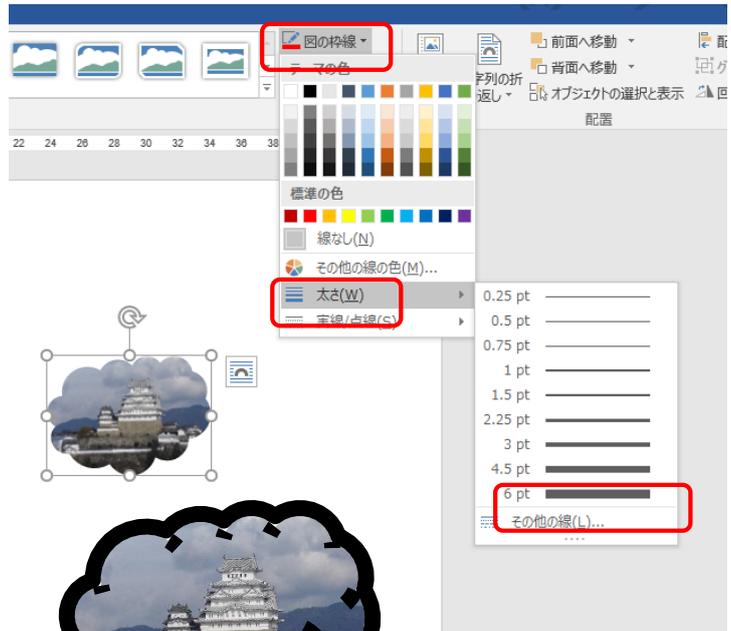


以降の手順は（ア）画像の挿入手順で行います。

## (エ)画像に立体的な枠を付けます。

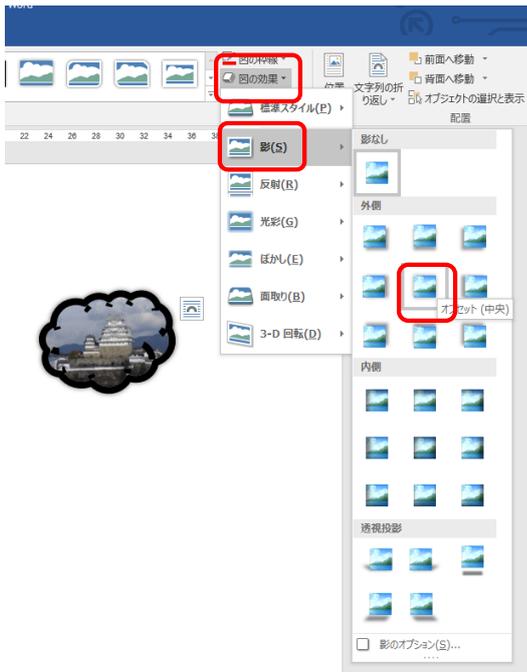
次に、切り抜いた画像の周囲に立体的な線を付けます。具体的には、切り抜いた画像に対し、次の様な属性を設定して立体的に見せています。

大きさ：6PT      影：「外側」の「オフセット（中央）」      色：白



画像を選択したら、「書式」タブの「図のスタイル」にある「図の枠線」ボタンをクリックして「太さ」の「6PT」を選択します。

画像に黒い太線がつけました。



続けて、画像に影を付けて立体的にしましょう。

「図の効果」ボタンをクリックして、「影」で影の種類を選択します。ここでは、「外側」の「オフセット（中央）」を選択します。



画像の周囲に影が表示され立体的になりました。

最後に影の色を設定しましょう。

「図の枠線」ボタンをクリックし、色の一覧から「白」を選択します。



#### 4 画像にスタイルやアート効果を設定しましょう。

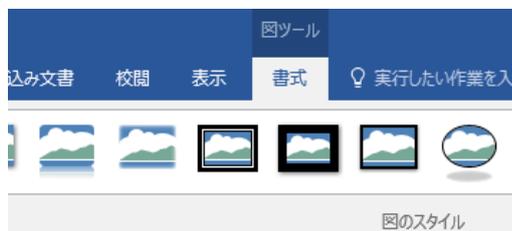
画像に「スタイル」と「アート効果」という特殊な効果を設定することができます。この2つを組み合わせると普通の画像がとてもおしゃれなアート画像に変身します。

##### (ア)画像にスタイルを設定します。



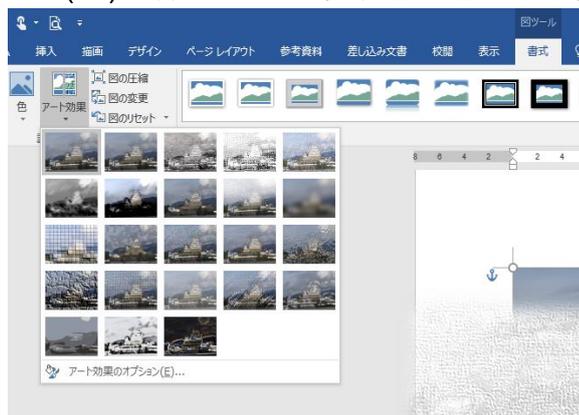
スタイルを設定すると、画像に影を付けて立体的に見せたり、額縁のようなフレームを設定したりできます。

ここでは、画像の周辺をぼかすスタイルを設定してみましょう。



「書式」タブの「図のスタイル」で「四角形：ぼかし」を選択します。スタイルにマウスポインターを合わせると、クリックしなくても画像が変化するので確認しながら設定できます。左図が設定した結果です。

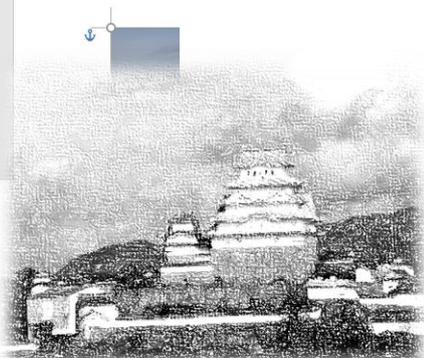
##### (イ)画像にアート効果を設定します。



アート効果とは、文字どおり画像をアートに変身させる機能です。普通の画像が油絵や鉛筆で描いたスケッチ画のように変化します。

「書式」タブの「調整」にある「アート効果」ボタンをクリックし「鉛筆：スケッチ」を選択します。

左図が設定した結果です。



「書式」タブの「調整」にある「調整」を利用すると「シャープネス」「明るさとコントラスト」を調整できます。また、「色」を利用すると「彩度」「トーン」「変化」の調整もできます。

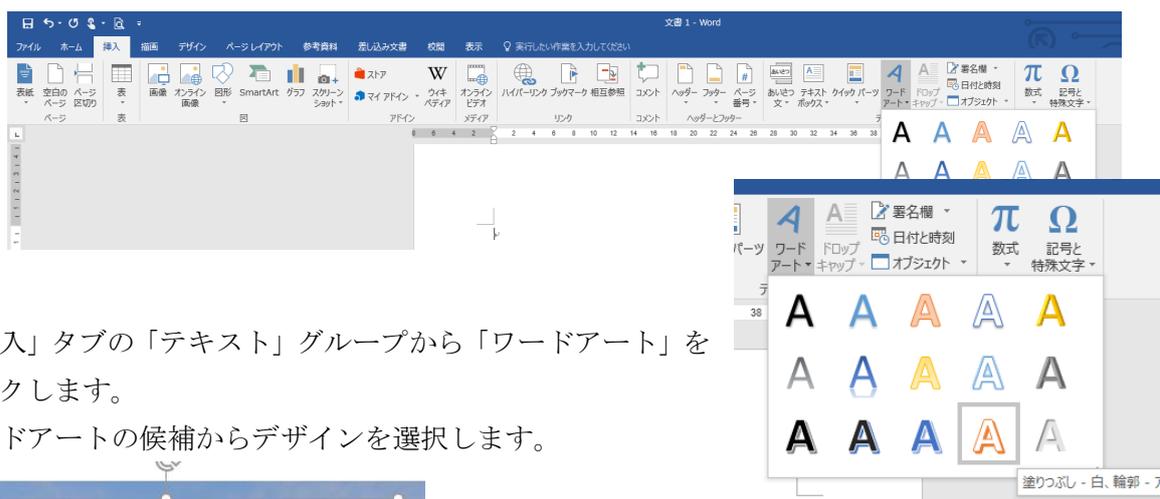
## 5 ワードアートを使って飾り文字で画像にタイトル等を入れましょう。



ワードアートとは、簡単な操作で文字をカラフルに飾ったり形を大きく変更できる楽しい機能です。文書のタイトルやワンポイントなどに使うと効果的です。

(ア)ワードアートを挿入します。

ここでは「姫路城に行ったよ!」というタイトルをワードアートで作成してみましょう。



「挿入」タブの「テキスト」グループから「ワードアート」をクリックします。

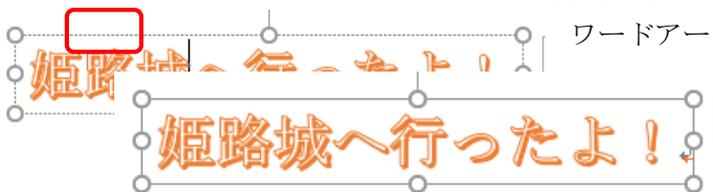
ワードアートの候補からデザインを選択します。



「ここに文字を入力」に「姫路城へ行ったよ!」と入力します。

ワードアートでタイトルが作成できました。

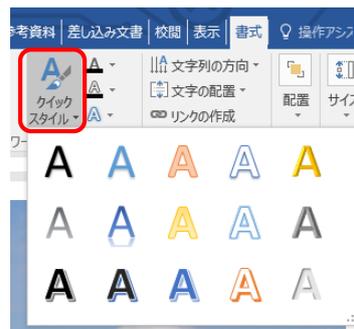
イメージに合わないというような場合、後からでもスタイルを変更できます。



ワードアートの外枠をクリックします。

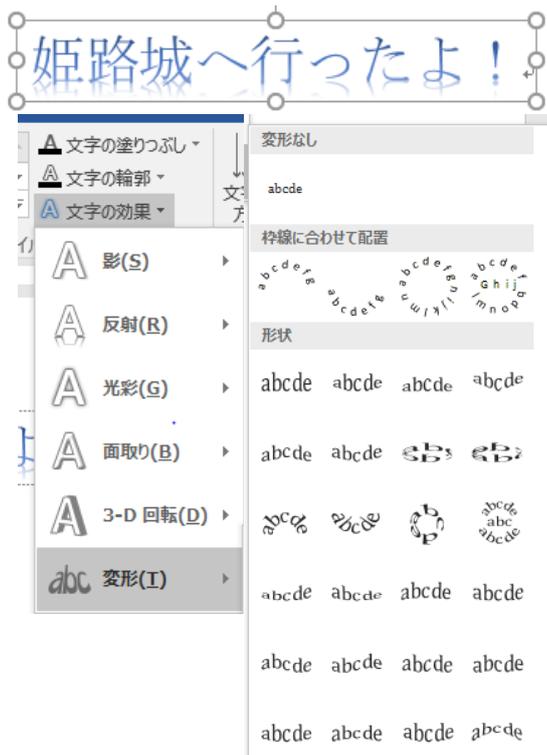
(点線が実線に変わります。)

「描画ツール」－「書式」タブの「クイックスタイル」をクリックし、表示される候補からスタイルを選択します。



(イ)ワードアートの文字を変形します。

ワードアートの文字は変形させることができます。変形させると、さらに文字のイメージが変わってきます。



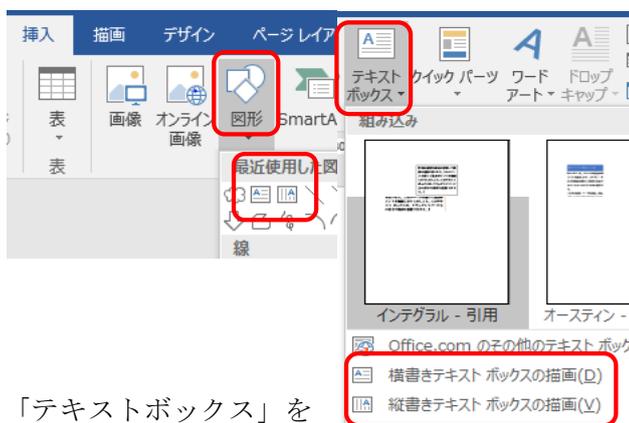
ワードアートを選択し、「描画ツール」の「書式」タブをクリックします。

「文字の効果」から「変形」をクリックし、候補から効果を選択します。

効果にマウスポインターを合わせると、クリックしなくてもワードアートが変化するので確認しながら設定できます。下図が設定した結果です。



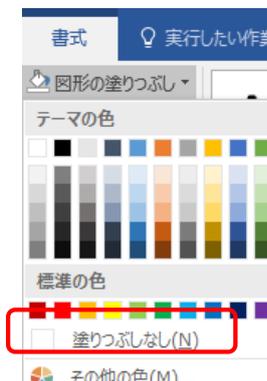
ワードアート機能を使わず、「テキストボックス」で文字を挿入する方法もあります。



「挿入」タブ内の「テキスト」グループから「テキストボックス」をクリックし、一覧の下段にある「縦・横書きテキストボックスの描画」か「図」グループから「図形」をクリックし「テキストボックス」を選択し、適当な位置で適当なサイズで配置します。次にボックス内に文書を入力します。

平成 27年 12月 24日

このまま写真の上に配置すると背景が白色で見栄えが良くないため、背景を「塗りつぶしなし」に設定すると良いでしょう。



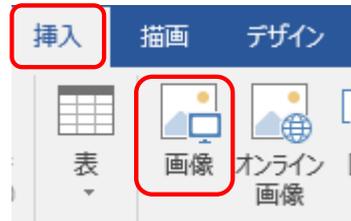
6 A4用紙に複数枚の写真を貼り付けアルバムを作ります。



(ア)画像を複数枚挿入します。



① 複数枚選択する場合は、「Ctrl」キーを押しながら画像を選択すると良いでしょう。



② 画像のサイズを決めます。  
サイズを揃えるには画像を選択し「高さ」か「横」の数値を入力する方法が楽かと思います。



### (イ)画像を縦・横整列させます。

基本となる画像を選択し、場所を決めましょう。他の画像はそれより下や右に置いておくとの作業が楽です。



① 上の 2 枚の画像を横一列に整列させましょう。

2 枚の画像を「Ctrl」キーを押しながら選択します。「描画ツール」「書式」タブ内の「配置」グループから配置をクリックし、「上揃え」を選択します。これで上にきれいに揃ったはずですが。

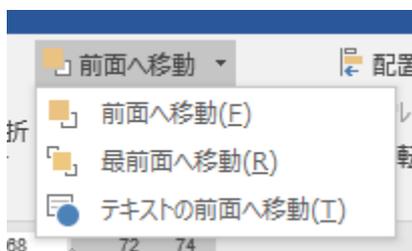
同様に左側を揃えたいので左側の 2 枚を選択し、「左揃え」を行います。

この作業を繰り返し実行すると縦横きれいに並べることができます。



② 先ほど雲形にトリミングした画像を 4 枚の画像の間に配置してみましょう。

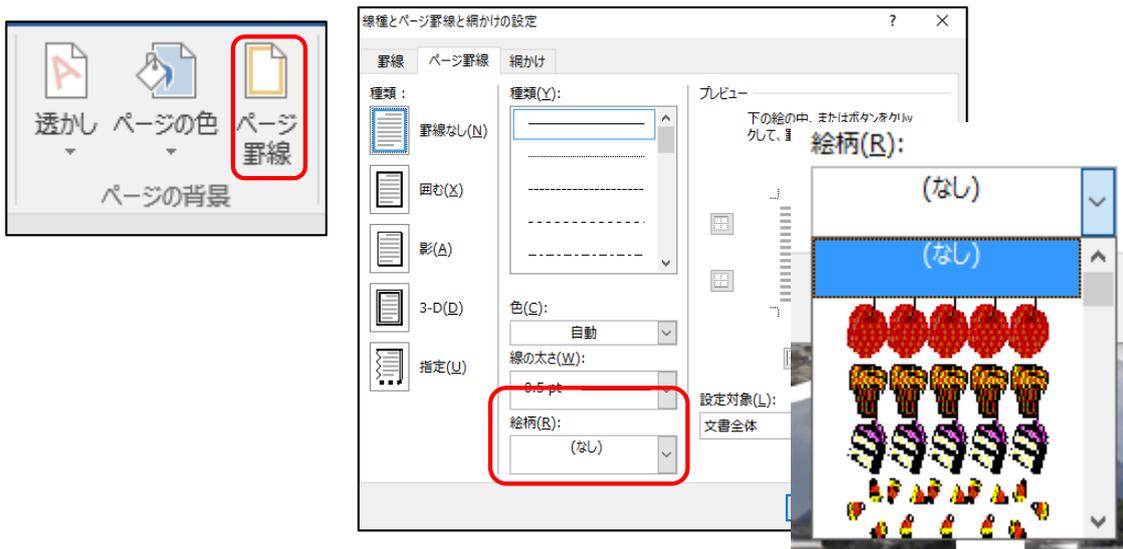
③ 画像の配置（上下を入れ替える）



移動したい画像を選択後、「描画ツール」「書式」タブから「前面に移動」または「背面に移動」をクリックします。この操作を行っても画像に変化がない場合は「▼」ボタンをクリック後「最前面（最背面）に移動」をクリックしてください。

## 7 その他の機能

(ア) 「ページ罫線」機能を使ってカラフルな外枠を付けましょう。



「ページレイアウト」タブ内の「ページの背景」グループから「ページ罫線」ボタンをクリックします。「絵柄」一覧から任意の柄を選択するとページに罫線を引くことができます。



(イ) 画像を少し回転させましょう。

画像上にあるアイコンをドラッグして回転すると、画像を回転させることができます。



(ウ) 印刷する際の注意点

用紙前面に印刷する場合は「プリンターのプロパティ」から「四辺フチなし」を選択しましょう。



## 8 名前を付けて保存しましょう。

作成した文書に「パソコン研修」という名前を付けてファイルとして保存しましょう。



- 1)「ファイル」をクリックします。
- 2)「名前を付けて保存」をクリックします。
- 3)「コンピューター」「ドキュメント」に順にクリックします。
- 4)「名前を付けて保存」画面が表示されます。



- 5)保存場所を確認してください。
- 6)「ファイル名」に「パソコン研修」と入力します。
- 7)「保存」をクリックします。



タイトルバーに「パソコン研修」と表示されていることを確認します。